

ACCESS

会場へのご案内

SHIROYAMA HOTEL
kagoshima (城山ホテル鹿児島)

〒890-8586 鹿児島県鹿児島市新照院町41番1号
<https://www.shiroyama-g.co.jp>

鹿児島
KAGOSHIMA



鹿児島空港から

[タクシー利用]

タクシー乗り場から約1時間20分

[バス利用]

鹿児島市内行き8番乗り場から乗車、
鹿児島中央駅下車(約40分)、
城山シャトルバス(無料)に乗り換え(約30分)

鹿児島中央駅から

[タクシー利用]

タクシー乗り場から約10分

[バス利用]

西口(切子燈前)もしくは
東口(中央ターミナルビル)から
城山シャトルバス(無料)運行(約30分)

SHIROYAMA HOTEL kagoshima
(城山ホテル鹿児島)

公式HP



シャトルバス 時刻表



レディース中央会 2024 全国フォーラム in 鹿児島 KAGOSHIMA

開催日

2024
11.7
[thu]

よかところ「かごしま

「心が満たされる

開催日時

11月7日 木

13時30分-16時50分

交流懇親会 / 17時50分~20時00分

開催場所

SHIROYAMA HOTEL
kagoshima (城山ホテル鹿児島)

〒890-8586 鹿児島県鹿児島市新照院町41番1号

全国フォーラム 4F エメラルド

交流懇親会 2F クリスタルガーデン

参加者数

約200名

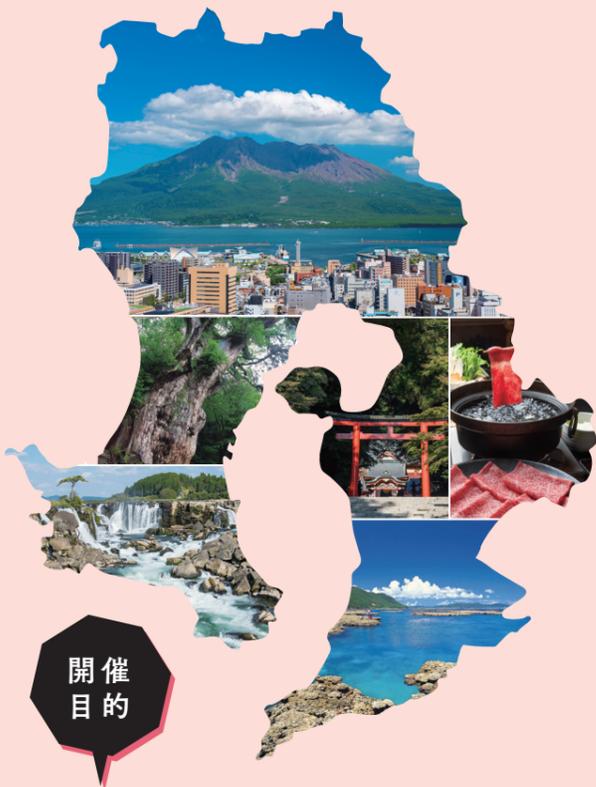
交流懇親会参加料

12,000円

写真協力：鹿児島観光コンベンション協会 / 公益社団法人 鹿児島県観光連盟
写真提供：鹿児島県

レディース中央会 2024
全国フォーラム in 鹿児島

KAGOSHIMA



開催
目的

本フォーラムは、組合女性部等の特色ある
取組みや中小企業の経営者として活躍する
女性の具体的な取組事例を紹介し、
全国的女性経営者等が意見交換、
研究討議等による相互研鑽を図ることで、
女性経営者の能力開発と資質向上、
組合女性部の組織化、発展に資することを
目的に開催いたします。

FORUM [フォーラム]

▶ 開場 12時30分～ 受付(4階 エメラルド)

01 開会 13時30分

02 主催者挨拶

全国中小企業団体中央会 会長 森 洋
全国レディース中央会 会長 吉田 陽子

03 来賓紹介 (予定)

九州経済産業局、鹿児島県、鹿児島市、
株式会社商工組合中央金庫鹿児島支店、
全国中小企業青年中央会、
全国中小企業組合士協会連合会、
鹿児島県中小企業団体中央会青年部会
鹿児島県中小企業組合士協会

04 来賓挨拶

九州経済産業局、鹿児島県、鹿児島市

05 基調講演 14時00分～15時00分

テーマ 『奇跡を起こして人生と会社を立て直す方法』



講師

株式会社タイヨー
取締役副社長
清川 照美氏

鹿児島のスーパーマーケット 株式会社タイヨー2代目社長の妻として主婦業に勤しんでいたが、同社の監査役や取締役として経営に参画するようになる。2013年同社の危機に臨み、率先してMBOを断行。取締役副社長として社内改革を推進し、10年で借入金454億円を完済した。2019年慶應義塾大学大学院MBA修了。タイヨー財団理事長、ケア・サポーターズクラブ鹿児島会長。著書に『崖っぷちの会社を立て直したスーパーな女』(ダイヤモンド社)『覚悟 未来に立ち向かう言葉』(日経BP)。月刊誌『致知』2023年11月号インタビュー掲載。

06 パネルディスカッション 15時20分～16時50分

「地域資源を活かして地元を元気にする女性リーダー」



コーディネーター

一般社団法人
鹿児島県中小企業診断士協会
理事
瀬戸口 晴子氏

お茶の水女子大学卒業後、MBC南日本放送に入社。企画部等での実務や国内外での経験を活かして2000年に中小企業診断士の資格を取得し、休日に中小企業支援を実践。専門分野は経営計画、マーケティング、広報、販売促進。鹿児島大学「稲盛経営哲学プログラム」および「かごしま焼酎マイスター養成講座」修了。プライベートでも、郷土料理マイスターとして地元食材の研究や大島紬のリメイク品を制作・愛用する等、公私ともに地域資源を活かした県産品の支援をしている。



パネリスト

指宿白水館 女将
下竹原 成美氏

県立甲南高等学校、立教女学院短期大学卒業。商社勤務を経て帰郷し、日本屈指の温泉地・指宿市の歴史ある旅館・指宿白水館で40年以上にわたり女将として多くの客人をもてなす。鹿児島の歴史や伝統文化の発信にも積極的に取り組んでおり、和の文化を重んじる旅館への方針転換や、先代の時代から収集してきた薩摩焼を敷地内で展示する「薩摩伝承館」の開設等、夫と支えあひながら現在のスタイルを確立してきた。通販サイト「女将のおとりよせ」では、女将自身が取り寄せしたくなる名品やオリジナルグッズを販売している。



パネリスト

軸屋酒造株式会社
代表取締役社長
軸屋 麻衣子氏

さつま町の老舗蔵元・軸屋酒造株式会社の4代目社氏。大学卒業後、ニューヨークで商社や金融関係に7年間勤務後、入社。先代である父から継いだ酒造を大切に守りながら、新手法による銘柄を次々誕生させる。鹿児島市の相良酒造株式会社11代目の相良由美子氏と女性蔵元同士でコラボし、県産の紅茶を使った焼酎「エキゾチック鹿児島」を製造するなど地域資源を活かした商品づくりに取り組む。



パネリスト

株式会社下堂園
代表取締役専務
下堂 蘭 麻実氏

祖父が創業して以来、70年にもわたり鹿児島茶の全国への普及に取り組んできた老舗企業・株式会社下堂園において、母と共に直販事業に携わっていたが、長兄の独立をきっかけに後継者となることを決意。以降、4代目社長として会社を引き継ぐべく経営推進業務に取り組む。さらなるブランド認知に向け、自社オンラインストアのコンテンツ拡充やSNSを通じた施策等にも力を入れている。

交流懇親会 17時50分～20時00分 (2階 クリスタルガーデン)

1 歓迎アトラクション
ヤング踊り連 Team 鹿女短

2 開会

3 歓迎挨拶

鹿児島県中小企業団体中央会 会長 小正芳史
レディース中央会全国フォーラム in 鹿児島実行委員会
委員長 森 清美

4 来賓紹介・祝辞

5 アトラクション
あまみ紬人(つむぎんちゅ)

6 次期開催地紹介
愛知県

7 閉会